

# フキヤミツバ

*Sanicula tuberculata* Maxim.

セリ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

絶滅危惧 I B 類

## 選定理由

県内における生育地がごく限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

## 形態

草本。草丈8～20cm。根出葉は細長い柄があり、3全裂で裂片はさらに2～3裂する。茎の頂部には葉状の総苞片が対生し、各片は2～3深裂する。その中心部から2～3個の小散形花序を出す。花は小さく、緑色。本県のもものは花の色が異なり、フキヤミツバの一型ではないかと言われている。

## 国内分布

本州、四国、九州。

## 県内分布

外浦区、南加賀区。

## 生態など

多年生。花期は5～6月。

## 生育環境

河岸の砂州や林縁。

## 危険要因

森林伐採、道路工事、河川開発、自然遷移、産地局限。



林 二良・2008年4月15日・南加賀

分布図はありません。

県内の分布